

認知症高齢者グループホームに係る情報提供の項目

(平成17年12月15日現在)

(1) 事業主体の概要

介護保険事業所番号	4679200099
※グループホーム名	グループホームこぼれ陽
※事業主体名(法人名)	有限会社 こぼれ陽
※代表者名	向井 義弘

(2) ※事業の目的及び運営の方針

目的-事業の適切な運営を確保するため、人員及び管理運営に関する事項を定め、事業の円滑な運営を図ることを目的とする。

方針-利用者が家庭的な環境の下で入浴排泄、食事等の介護、その他日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより利用者のその有する能力に応じ自立した日常生活を送ることができるよう援助する。

(3) 組織の概要

※所在地	(〒891-7611) 鹿児島県大島郡天城町天城島組783番地		
※連絡先	T 電話 FAX (0997)85-4073	F 電話 FAX (0997)85-4073	
交通の便 (最寄り交通機関等)	バス停(阿布木名)より2分(徒歩で)		
開設年月日	平成13年9月1日	※ユニット数 と利用定員	(1) ユニット 利用定員(6)人
※グループホーム の併設施設 (併設施設からのサービスがあればご記入下さい。)			

(4) 建物の概要

※都市計画法上の 用途地域			
※建物形態	☒ 単独型 ☐ 併設型		
※建物構造	(木造平屋) 造り (階建ての 階部分)		
※広 さ	敷地面積 (2834.34) m ² 延床面積 (181.02) m ² 1室あたりの居室面積 (平均 12.0) m ²		
※二人部屋の有無	☐ 有 ☒ 無		

(5) 利用料等 (入居者の負担額)

※家賃 (月額)	(平均 9,500) 円	
※保証金の有無 (入居時一時金)	□有 () 円 ☒ 無	
有の場合償却の有無	□有 (期間:) 円 □無	
※食 費	朝 食 () 円 昼 食 () 円 夕 食 () 円 おやつ () 円 又は1日 (1080) 円	
※その他の費用と徴収方法		
名 目	徴 収 方 法	金 額 (円)
①理美容代	大ヒス利用料と一緒に月集計し翌月金	実費相当額
②おむつ代	“	“
③その他		

(6) 入居者の概要

現在の入居者の状態	入居人数 (5 名) [男性 (1 名) 女性 (4 名)]
	要介護1 (名) 要介護2 (2 名) 要介護3 (3 名) 要介護4 (名) 要介護5 (名)
	年齢 (平均 87 歳) [最低 (66 歳) 最高 (102 歳)]
※入居に当たっての条件	認知症の診断書があり、少人数の共同生活に向いていて、本人が納得した時、受け入れる。
退居に当たっての条件	他の入居者に危害を加えたり、著しく共同生活が困難な場合に退居していただきます。

(7) 職員の概要 (複数のユニットがある場合には、各ユニット毎に作成すること。)

ユ ニ ツ ト 名 (	総数	(5) 名 (内訳)・常勤 (専任 4 名) (兼務 名) 常勤換算 (3.5 名) ・非常勤 (1 名) ・職員の勤務時間を1週間当たり40時間とした場合の常勤換算数 職員の1週間の勤務延時間数(注) () 時間 ÷ 40 時間 = 常勤換算数 (3.5 名) (注) 勤務延時間数には、宿直時間数は含まない。
	夜間の体制	☒ 専任 ☐ 兼務 (兼務の施設 名) ☒ 夜勤 (1 名) ☐ 宿直 (名)
	※管理者 氏名 (向井マツ子)	☒ 専任 ☐ 兼務 (兼務の施設名 名) 資格 (☒ 看護師等, ☐ 介護福祉士, ☒ 介護支援専門員 ☐ その他) 痴呆性高齢者のケアの経験年数 (5 年 6 か月) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実務者研修 (基礎課程) ☒ 受講済 ☐ 未受講 [17年度以降]・グループホーム管理者研修 ☐ 受講済 ☐ 未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 (16.10.認知症介護実務者研修 (専門課程)) ()
	計画作成担当者 氏名 (向井マツ子)	資格 (☒ 看護師等, ☐ 介護福祉士, ☒ 介護支援専門員 ☐ その他) 痴呆性高齢者のケアの経験年数 (5 年 6 か月) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実務者研修 (基礎課程) ☒ 受講済 ☐ 未受講 [17年度以降]・認知症介護 実践者研修 ☐ 受講済 ☐ 未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 (16.10.認知症介護実務者研修 (専門課程)) ()
	その他介護職員 (4) 名	資格 介護福祉士 () 名 看護師等 () 名 介護支援専門員 () 名 その他 (ヘルパー 2級 1名, 2級 (2 名) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・認知症介護実務者研修 (基礎課程) 受講済者 () 名 [17年度以降]・認知症介護 実践者研修 受講済者 () 名 ・上記の研修の他に受講した研修名 () 受講済者 () 名 () 受講済者 () 名
(再掲) ホーム長 (注) 氏名 () 職員の中から、いわゆる「ホーム長」が定められている場合に記入すること	資格 (☐ 看護師等, ☐ 介護福祉士, ☐ 介護支援専門員 ☐ その他) 痴呆性高齢者のケアの経験年数 (年 月 日) 痴呆介護に関する研修の受講歴 ・痴呆介護実務者研修 (基礎課程) ☐ 受講済 ☐ 未受講 [17年度以降]・認知症介護 実践者研修 ☐ 受講済 ☐ 未受講 ・上記の研修の他に受講した研修名 () ()	

(注)「ホーム長」とは、グループホームの中で介護従業者に対する指揮命令権を管理者に次いで有する者を定めている場合に、その者を指すこととする。定めていない場合には記入は省略できる。資格の欄は、複数ある場合はすべて記入すること。

(8) その他

[illegible]

(注)「介護相談員」とは、「介護相談員派遣等事業実施要綱」(平成12年5月1日老発第473号厚生省老人保健福祉局長通知別添1)に基づき市町村より派遣され、介護サービスの提供の場において、サービスの提供者・利用者等の話を聞き、相談に応じる等の活動を行う者のこと。

(留意事項)

「※」の項目は、介護保険法施行規則第131条第1項第10号に該当する事項であることから、変更があった場合は10日以内に届け出る必要があります。

また、届出事項以外の項目以外も含め、少なくとも1年のうち一定の時期（各年5月1日現在）に情報を更新し、都道府県知事及び市町村長に届け出るものとする。